

第3四半期決算速報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の混乱から比較的順調な回復傾向にありましたが、欧州の債務問題の拡大、米国や新興国の景気減速への懸念を背景に、円高が急激に進行して輸出環境に悪影響が出るなど、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社を取り巻く環境につきましては、震災の影響による消費マインドの冷え込みが懸念されておりましたが、大手量販店・大手専門店のサプライチェーンは予想を上回るペースで正常化し、夏場の節電対応の機能素材商品やクールビズ商品の好調に続き、秋冬物におきましても気温の低下とともに堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、付加価値性のある商品企画に努めるとともに、通販向け売上、韓国の手アパレルやピュアヤング向けブランドなど、新規先に対し順調に売上高を伸ばしてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は52,190百万円(前年同四半期比3.9%増)となり、営業利益は1,929百万円(前年同四半期比276.1%増)、経常利益は1,975百万円(前年同四半期比70.7%増)の増益となりました。四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損574百万円など869百万円を特別損失に計上したことにより、604百万円(前年同四半期比11.7%減)となりました。

以上

平成24年2月期第3四半期の連結業績(平成23年3月1日～平成23年11月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
24年2月期第3四半期	52,190 (3.9)	1,929 (276.1)	1,975 (70.7)	604 (△11.7)
23年2月期第3四半期	50,254 (△3.1)	512 (36.8)	1,156 (3.0)	684 (24.9)

(%表示は、対前年同四半期増減率)百万円未満切捨て

